



幌別ダムにて

静かに考えよう

空が真っ青に澄みきって…秋の日射しは、目にしみるように白くなりました。

暑さも過ぎ、多くの人でにぎわった海や湖も、今は人影もまばらです。しかし、これからは一年中で一番すごしやすい季節で、スポーツ、芸術、読書などの秋といわれるように、市内でもいろいろな行事が計画されています。

市が計画する行事で、自分の身近かな問題や、興味のもてる行事などに、どしどし参加してみてはいかがでしょうか。

そして、これを一つのきっかけにして、登別市の将来を見つめるための自分なりの考え方、意見をもつことも大切なことではないでしょうか。

9 月号

1974 No. 178

上手な年のとりかた



あなたにも老いはやってくる

今月は、十五日が敬老の日、十五日から二十一日までは、老人福祉週間となっています。

また、健康増進普及運動も一日から三十日までの期間、全国的に展開されています。

そこで今月号は、老人の上手な生き方などについて、恵寿園の老年寄りの暮らしぶりを写真で紹介しながら扱ってみようとして「健康」を主体に企画しました。内容は東京都老人総合研究所顧問である田中多聞氏の「老人の上手な生き方」を一部参考にしました。

ご家族、周りの人たちに「老いはみんなにやってきました。」

老いと離れては生きていけません。老人を家族や社会の仲間として身近に温い雰囲気の中で暮らしましょう。

老人は甘えてはいけませんし、家族、社会も甘やかすと、かえって老人を苦しめることとなります。

現在、老人施設（とくに特別養護老人ホーム）の量産化が進められています。老人を私たちの仲間はずれにすることが福祉だという大変まちがった考え方が支配的です。施設収容は、ねたきり・呆け・失禁などが仮性のものを真性にしてしまう危険性があります。

短期間使用はともかく、一生涯収容は老人に残酷です。

そんなことよりも、老人医学、福祉学、心理学、その他（老年学）の専門家に老いの生き方などを相談してほしいものです。

年の上手なとりかたを学び、病気になるっても家で面倒がみられる医療、福祉制度を確立して、私

ちの老後を、安心して暮らしていけるように努力したいものです。

老衰で亡くなるのはまれ

上手に年をとることが、壮年期から初老期の人たちにとって重要な課題です。

いま老人問題がさげばれ、とくに社会、医療関係が推進されています。しかし、老年期に到達した人（老人）に焦点が合わされ、しかも、ねたきり・呆け・失禁（本人の意志にかかわらず排泄されること）などの状態の老人の救済策に施策が集中し過ぎています。

果たしてそのような対症療法で、私たちの老後は幸せになれるのでしょうか。

年をとるということ——年をとると内臓やその他の器官、組織が縮・性質が変わります。

基本的には五十兆もあるすべての細胞の数が減り、終わりにには全細胞が死滅します。

これを「老衰」とか「老衰死」といいます。実際には老衰、老衰死は極めてまれで、ほとんどの老人は病気で死亡しています。

病気はさておき、年をとりますと心と体の働きが弱まりますが、とくに重要なのは脳の働きが弱まることです。

生きようとする心、人間のすべての臓器を統合する中枢が脳にありますから、ここが弱まり病気になるりますと死を招くのです。

敬老の日

十五日は「敬老の日」です。

この日がちょうど日曜日と重なって翌日はふりかえ休日ということですが、うれしがっているのは敬老される方か、敬老する方でしょうか。毎年、企業からの定年退職者は二十万人といわれています。

退職してしまえば、とたんに組合組織からは見放され、社会保障もまだ十分とはいえない今日、生活の安定はゆらぎ、健康にも響いてきます。

昨年のこの日、全国高齢者一万人集会在東京都体育館で開かれました。そこで決められた運動方針は「生活できる年金を」、「経験を生かせる仕事を」、「健康を守る医療を」の三つです。

どれも身につまされる問題でした。老人のこういっただいには、少しでも応えようと市では、各種の行政の中で対処し努力いたしておられます。

老年期は、すべての人に、必ず訪れる時期です。

この日にかぎって老人にチャホヤするのは見くろしいものです。

幼年から壮年まで、老後のしあわせとは何か、ゆっくりと考えて行動したいものです。

下手な年のとりかた——老いは心から始まります。物覚え、計算などが手が手にならなくとも、心の働きが鈍くなり生きることすべてにおっくうになります。

体は元気で散歩もいや、仕事も、読書も、人に会うのも興味が失い、一日中家の中でごろごろしたり、漫然とテレビを見て終日退屈しないのが特徴です。

このような症状が出れば心の老

仕事や趣味に打ち込んで

体も同じです。仮に一つの病気で寝こんでも、早期に離床しませんと、またねたきりでも自分でやれることをしなせんと、いくつもの余病を次々に併発して、それが命取りになります。「もうこの年で……」薬をさせてもらわねば……と心と体を使うことをサボりますと、体のあちこちが弱くなります。

たとえば、低運動病（体を使わないためにおこる病氣）が代表的です。筋肉のい縮、関節がかたまり動きが悪くなる、変形するなどのほかに、寝てばかりいますと、床ずれ、肺炎、尿路炎（ぼうこう炎、じんう炎など）などの余病をおこします。

年や病氣の理由で、老人が自分で出来ることをしなかつたり、家族が手を出し過ぎますと、こうなります。

いはかなり進んでいる。さえてください。

当然、親子間、対人関係がますます（老人だけの原因ではありませんが）、この状態が進みますと、呆け、失禁、不安、抑うつ、心気的な症状が現れ明らかに病氣になります。

心の活動（読書、趣味、学習活動など）を怠ると、特別の病氣がなくなるともこうなります。

一番悪いのは、ぼんやり。

上手な年のとりかた——心と体を使うことです。自分でやれることは自分ですることが秘けつです。

体が不自由でも工夫して残された機能を惜しみなく使ってください。他人の手をかりることは、それだけ寿命をちぢめることなのです。だからといって、年寄りの冷や水的な無理はいけません。

専門医に仕事や生活処方せんを書いてもらい自分でコントロールするか、家族の協力で処方せんに従った生活をするのです。

具体的には①健康診断（年一、二回）②自分で考え工夫して情熱をもてる仕事や趣味をもつ③食事は栄養に留意する④みだりに薬にたよらない⑤尿の失敗があってもオムツを使わない⑥仕事や運動を続ける⑦自分のことは自分でする

恵寿園の日課

6:00	起床	洗面	清朝	ラ	教	昼	夕	晩	夕	自	清
8:00	起床	洗面	清朝	ラ	教	昼	夕	晩	夕	自	清
9:20	起床	洗面	清朝	ラ	教	昼	夕	晩	夕	自	清
12:00	起床	洗面	清朝	ラ	教	昼	夕	晩	夕	自	清
13:00	起床	洗面	清朝	ラ	教	昼	夕	晩	夕	自	清
14:00~15:00	起床	洗面	清朝	ラ	教	昼	夕	晩	夕	自	清
16:00	起床	洗面	清朝	ラ	教	昼	夕	晩	夕	自	清
17:00~20:50	起床	洗面	清朝	ラ	教	昼	夕	晩	夕	自	清
21:00	起床	洗面	清朝	ラ	教	昼	夕	晩	夕	自	清

- ①週2回入浴
- ②毎週火曜午後は嘱託医による健康診断
- ③毎月1回誕生会
- ④民謡、舞踊講習会を年20回

⑤家族や隣人と仲良くする（自分で努める）⑥たとえねこんでも、安易に特別養護老人ホームなどに

入らない、ほどに氣をつけてほしい。



心に張り情熱をもってやれる仕事や趣味をもとう。写真は恵寿園の中庭づくりに励む元気なお年寄りたち。



かくし芸がとび出して楽しい誕生会

クラブ活動や晚酌が楽しい

五月にオープンした養護老人ホーム（恵寿園）ですが、九月五日現在七十一名のお年寄りが毎日元気にすごしています。

恵寿園は、一室に二人住まいで百人収容でき、寮母七人、看護婦一人、調理人四人、栄養士一人、嘱託医一人、生活指導員、事務員管理人あわせて十八名の人員によってお年寄りの日常生活の回護をおこなっています。

お年寄りは、日課表によって毎日規則正しく過ごし、クラブ活動（園芸、囲碁、生花、手芸、民謡など）や晚酌の時間が一つの生きがいになっていくようです。市では、お年寄りの健康とは切り離せない生活を送っています。

大型ゴミを回収します

一般家庭を対象に、大型ゴミの回収を次の計画表により行ないますので、いつもの収集箇所（ステーション）に午前九時までに申し出て下さい。

なお、小修理で使用可能になるものはないか、捨てる前にもう一度見直して下さい。また、自動車など二・三人で持ちあがらない重いもの、大きなもの、引越ゴミ

家屋の増改築の廃材、営業活動によって生じたゴミ等は、回収しませんのでご注意ください。

今回の大型ゴミ回収は、定期収集ですが、この計画表以外の収集は、なるべく地域毎、町内会単位でまとめて、随時、清掃課（登録五局二九五八）に申込んでください。
（清掃課）



一昨年おこなわれた鉄南地区連合町内会の粗大ゴミ収集。この時は、地域毎、町内会単位で実施しましたので、短い期間に能率よく回収することができました。

大型ゴミ回収計画表

地 区	日 程	曜 日	地 区 の 詳 細
中 央 町	9月18日	水	中央町全区、新川町1丁目
常 盤 町	9月20日	金	常盤町全区
富 士 町	9月24日	火	旧富士鉄社宅全区（富士町4～7丁目）
新 川・片 倉 町	9月25日	水	新川町2～4丁目、片倉町全区
西 米 馬 地 区	9月27日	金	柏木町全区、旧あけぼの町内（富士町1～3丁目）
川 上 地 区	9月30日	月	新登津町内～川上団地、あかしや団地
富 岸・富 浜 地 区	10月2日	水	富岸町全区、若山町3～4丁目、大和町2丁目
鷺 別 A 地 区	10月3日	木	栄町全区
鷺 別 B 地 区	10月7日	月	鷺別町全区
上 鷺 別 A 地 区	10月9日	水	美園町全区
上 鷺 別 B 地 区	10月14日	月	若草町、新生町全区
幌 別 A 地 区	10月16日	水	幌別町1～4丁目
幌 別 B 地 区	10月18日	金	幌別町5～8丁目
千 歳 地 区	10月22日	火	ソーダー社宅、中学校通りより千歳町全域
中 登 別・富 浦 地 区	10月25日	金	中登別町（紅葉谷団地を含む）富浦地区
登 別 A 地 区	10月29日	火	国道より山側
登 別 B 地 区	10月31日	木	国道より海側

試買調査の結果である

消費者や販売店が、正しい量目の取引をしていただくために、消費生活モニターが市内八地区で商品の試買調査を行いました。結果は、不足個数九個で十五割で前回の二十三・八割よりは良くなりましたが、中には十割以上の超過が六個、不足が一個ありま

した。

また、はかりの状態調査では、清潔でない十二件、二十割、価格表示では、価格表示がない十三件、三十割、量目表示がない三十件、五十割もありました。結果は次の通りです。
（観光商工課）

商品別量目成績（面商計量商品）

商 品 名	調 査 個 数	正 確	超 過	不 足	足 率 不 個 数
ろ肉トリぎうにょ	7	2	2	3	42.85
ぐ マウ	8	3	2	3	37.5
ねど	8	6	2	1	12.5
く だし	7	6	1	1	14.25
く 鈴	7	3	3	1	12.5
ま豚トキ玉ぶつ馬	8	5	2	1	12.5
計	60	36	15	9	15.0

多額な選挙資金による違反事件、最近のビル大爆破事件など、世の中狂っていると思う方もあらうかと思えます。しかし、それはわずかな人によって起こされていることで、私たちは巻き添えをこうむることがあっては大変です。このような悪質な事件の多い社会にあっても、登録市内には、明るい話題は決して少なくありません。さる七月十五日には、独り暮らしの老人家庭の屋根の修理を、無料で行なった方がいます。登録東町四丁目の佐々木板金店です。このように善意を行動で示すことは、当人同志はもちろんの事、周囲の人達にも気持の良いことではないでしょうか。

明るい話題



反省会で話し合う、生活学校の主体メンバー

資源有効利用の モデル地区に指定 される

「ノ」包装運動や廃品回収運動を積極的に進めている、登別市生活学校（石本弘子運営委員長）の活躍で、登別市が新生活運動の資源有効利用モデル地区に指定されました。

この資源有効利用モデル地区は道新生活運動協会が「モノを大切に」する運動の一つとして、八月から道内二十五カ所に新設したものです。

生活学校では、昨年来、資源節約とゴミの自粛を呼びかけた「ノ」包装運動や不用品の交換会、即売会、さらにこの七月末からは廃品回収活動を実施し、婦人会や町内会などの協力も受けて、資源再生キャンペーンを展開しています。

今後は、水道問題（水不足）、医療、保健問題など生活に密接なつながりのある問題を、解決していくと計画をたてています。

登別商業の課題 と展望は

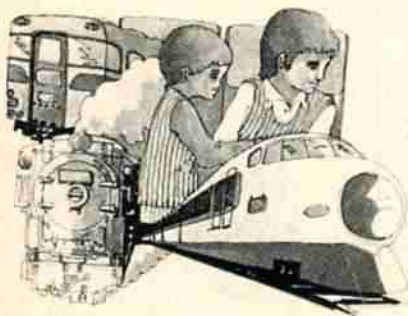
市幹部職員が勉強会

登別市の広域商業診断報告書がまとまり、市幹部職員が勉強会をひらきました。

この報告書は、年間四十億円以上の購買力が市外に流失するという問題点、構造的な弱さにメスを入れると共に、組織化、共同化による事業推進など商店街の近代化の方向づけや改善を総合的に示しているものです。

商業診断は、道商工指導センターが昨年七月から十月の間に行なったもので、人口一人当りの小売販売額が全道平均の七七割しかないこと、五万都市でありながら三万七千程度の商業力にとどまっていることを指摘しています。

この原因として、①市街地が四地区に分散しているため中心商店



街が育ちにくい②室蘭市への通勤者が多く、室蘭への依存度、ベッドタウン化の性格が強い③商業者自身の安住感、商店街形成のまずさなどがあげられており、これらの問題点をふまえ、各種の改善提案が示されています。市幹部職員は、将来の対策や課題と取り組むために、熱心に討議いたしました。



勉強会をひらく市幹部職員

寄付金はこのように使う

皆さまの温いご厚意いつもありがとうございます。
本会への寄付金は、4月から7月までに、699,628円
ありました。
ご寄付された方々に、深く感謝し、使途をご報告いたします。

社会福祉人 登別市社会福祉協議会

低所得者の援護活動に	150,000円
児童の福祉活動に	200,000円
老人の福祉活動に	85,000円
ボランティアの育成活動	80,000円
災害罹災者の援護活動	75,051円
使途指定寄付（交通遺児や老人クラブへ）	109,577円

市民の声



新川町の香風団地と富士町のあ

けほの団地の間の道路が、舗装されると聞いていますが、計画は進められているのでしょうか。

晴天の日は、ほこりで洗濯物も外にほせず、家の中はすぐに真っ白になります。

どうか一日も早く舗装してください。

(一市民)

ご指摘の道路は、市道西通りと思われませんが、この道路は延長約千三十脚、幅員十六脚(車道九脚、歩道三・五脚側)で、都市計画街路として舗装することになっています。この舗装には、総事業費約三億円が必要で、国の補助を受けて行なう事業なので、昭和五十年から着工できるような道、国に強く要望しています。

現在の道路は、幅員約七・二脚なので、今後事業を進めるに当たって用地買収、建物移転などがスムーズに運ばれなくてはなりません。

これらの問題が、解決した後にはじめて道路の改良工事が実施できる訳です。

事業の実施に当たっては、関係者との協議の上すすめていきますので

よろしくご理解、ご協力をおねがいいたします。(都市計画課)

登別市の国民健康保険で「高額療養費支給制度」を実施していると聞きましたが、どのような内容のものでしょうか。(一市民)

これまで、国保の加入者は病気やけがで医者にかかると、一部負担金として医療費の三割を自分で負担し、病院や診療所の窓口で支払うことになっていました。

しかし、病気やけがが重くて入院するなど、治療が長びくと自己負担額が思いがけないほど多くなり、家計を大きく圧迫することが少なくありません。そこで、市の国民健康保険では、加入者(被保険者)がお医者にかかり、一人一

か月の医療費の自己負担額が三万円を超えた時、その超えた分を国保がかわって負担するという制度を設けたのです。この制度は、多くの方から要望があつて、国の決まりでは、昭和五十年十月から全国的に実施することになっていま

すが、登別市では一年三か月早く今年七月から実施に踏みきったものです。(市民課係)

投稿のおねがい

市民の声の欄は、みなさんに利用していただくものです。

市政に対するご意見、ご要望などをハガキ、手紙でお寄せください。(一市民)

川柳

ひかり学園児童、生徒作品

小2 広岡 和美
なかないよ夕日がわらって
見てるから

小2 金丸 明美
せみたちもきつと長生き
したいだろ

小5 大道ひろみ
けなされてくやし涙が ほお伝う
風車まわれわたしの夢のせて

中2 立花 深雪
母の手のしわに苦勞を知らされる
中3 土田 恵子
ブランコに揺られて長い旅をする

一般作品

畑 虹児
抱き上げた子の手を虹を握らせる

沢野 秀湖
手ぶらでは孫も他人の顔でいる

狩野 美星
妻で知り母で味わう人生苦

石山 嘉子
悲しみを母は無言の背なで言い

小林 勉
歳月は軍歌を子守唄にする

南 佐智
慣れすぎて出過ぎた口に悔ひとつ

三春日満寿
母の手をにぎり安堵の児の寝顔

坂本 武子
血洗いバイトの汗に子の学費

市民文芸

岩永 福次
転んでも泣かずに起きよう

明日がある
田沢 政枝
子が呉れるひとつひとつが
ドラマです

日置 喜己
ふるさとの田の面に浮かぶ
父母の顔

志水 点滴
一日の紐の長さで稼がされ

加納 美舟
街路樹の枯れ枝怒りを天に向け

加納 愛山
母の手にあればいのちを
持つこけし

「いぶり文芸」の原稿募集
第五回胆振芸術祭文芸部門のう

ち次の要領により、各種の作品を募集しています。

◎応募資格
胆振管内に居住する一般住民
(高校生以上)

◎募集作品(未発表のもの)
創作・評論、随筆、詩、俳句、
川柳、短歌……それぞれ提出規定
があります。

◎締切日
昭和四十九年十月十五日(当日
の消印あるものは有効)

◎作品の送先
(〒059-003)登別市中央町
五十二番一―登別市立図書館
「いぶり文芸」係(電話0143
8-514324)

のぼりべつ

ミニコミ

登別の生いたち

明治2年8月15日、太政官
布告により蝦夷が、北海道に
改められたのと時を同じくし
て、今日の登別市のいしずえ
を築いた「幌別村」が誕生。

仙台藩白石城主の片倉小十郎
實邦の一門によって、血のに
びるような苦難の連続により
開拓されていった。

明治9年の世帯数69、人口
210。

その後、移住者が続々と入
植するようになり、大正8年
に幌別、鶯別、登別3か村を
1つにまとめた。そして昭和26
年には町制が施行、この時の
世帯数4,204、人口21,043。昭
和45年の市制施行の年には、
世帯数12,029、人口46,526と
発展してきた。

「あらーっ、ここにあったのね」

施設見学会に三百名参加

八月二十七日から九月十三日までの期間、各地区婦人会、町内会長、納税組合長、一般公募者を対象にして、市内の公共施設見学会が開かれました。
この見学会は、市の施設や街のようすを多くの市民に見てもらい

皆さんと意見を交換し合っ、市の将来を考えてもらおうと企画したもので、毎年希望者が増えています。
今年の主な見学場所は、鶯別保有所、上鶯別東部区画整理事業、総合体育館、恵寿園、登別漁港な



バスを利用したの公共施設見学会は、なごやかな雰囲気ですすめられいつも好評です。



恵寿園（養護老人ホーム）の皆さんにと、おみやげを持参した見学会きた温泉地区の婦人会は、集まったお年寄りに感謝され、特に温泉地区出身のお年寄りとは、時間の来たのも忘れて世間話に花が咲いていました。

どで、参加した方の多くが、「同じ登別市に住んでいながら、知らないところが多い」といふ声も聞かれました。「あ、ここは知らなかったわあ」と言ったように、発展を続ける市の状況を自分の目で確かめていました。

参加者には、子供が学校で食べている給食を試食してもらい、お昼の休憩時間には、市理事者からの市政をすすめる上での考え方や将来の計画などの説明を受け、意見を交換しました。

そして、参加した方々からは、「また来てみたい」、「ありがたう」

といったお礼の言葉や、市に対する貴重なご意見をたくさんいただきました。
市では、今後でもできる限り多くの市民に参加してもらおうために、もっと回数を増やしていこうと考えています。



台風・集中豪雨のシーズンです



- ◎ラジオ・テレビの気象情報には十分注意を
- ◎停電に備え懐中電灯、ローソク、ラジオの用意を
- ◎避難は早めに落ちついて

市の人口

(8月末現在)

総人口	50,479 (100増)
男	25,259 (81増)
女	25,220 (19増)
世帯数	14,851 (46増)

() 内は前月との増減

体力づくりメモ

あなたはつかれていませんか

顔	1. 表情にはりがない	話し方	1. 話すのがおっくうになる	
	2. 血色が悪く青白い顔		2. 言葉がなめらかにでない	
	3. 顔のひふにつやがない		姿勢	1. 頭が前にたれる
	4. 笑いがない			2. 上体が前かがみになる
眼	1. くぼんだりたるんだりした眼	姿勢	3. 下をむいて歩く	
	2. まばたきが多すぎたり、少なすぎたり		4. 歩くのに足がおもい	
	3. まぶたがピタピタする		その他	1. めまい、耳なりがする
	4. 口びるがかわく			2. ためいきがでる
口	1. 口のしまりがいい	その他	3. いねわりがでる	
	2. 生あくびがでる		4. 考えがまとまらない	

仕事をして、顔、眼、口、話し方、姿勢などに上のような症状あらわれていないかテストしましょう。テストのための観察項目は6つの部分について20項目です。6つの部分にわたって、おのおの1項目以上の症状があれば、つかれていることを示しますが、ある部分だけに症状が集中してあらわれるときは医師に相談する必要があります。

つかれをなくしましょう

 <p>適正な作業工具 作業工具がからだに合ったものでないと「姿勢を正しく」、「適正なリズム」をもって仕事をし、残業や長時間の作業は避けましょう。</p>	 <p>適度な運動 つかれたからといって病人のように安静にせず、普通の場合には軽い体操や軽スポーツを積極的にやりましょう。入浴も疲労を回復します。</p>
 <p>職場の環境 暑さ・寒さ・明るさ・色・音などの環境条件がつかれをもたらします。常に仕事をしやすい環境を整備して、からだをまもりましょう。</p>	 <p>栄養をとること ご飯にかたよった食事でなく、バランスのとれた食事が必要で、腹八分目まで食べましょう。新鮮な果物や糖分も食べましょう。</p>
 <p>休憩を効果的に 休憩はつかれが現われ、ひどくなるまいうちにとりましょう。数小食事を回し、食後は午前と午後の作業中10分くらいとりましょう。</p>	 <p>睡眠を十分に つかれをいやす方法には睡眠が一定に一定に一定にする習慣をつけ、夜更にも気をつけ、自由な寝方で取りましょう。</p>

慢性のつかれ つかれは、普通なら安眠でとれまますが、翌朝も疲れが残ります。短期間の休息ではなおらない状態は、仕事したくない、けがも多くなること必定で、ずるまでやるべきです。特に、仕事を終えてから深夜までやるべきです。



(図書館郷土資料室)

今ほど衛生観念が発達していませんので、衛生的ではないが箱膳は、各自すわったままで食器を処理することができるので、簡便とされてきました。



図書館

コーナー

雑感(その五)

市民の新しい権利

ある市で、市民の意識調査をおこなった結果、市民生活の要求度の中で、建設を希望する施設としては、第一位プール、第二位図書館、第三位公園、第四位体育館という順位でまともりました。

この調査は、男女別、年齢別に分けておこなわれましたが、各階層にわたって図書館の建設を希望していることがわかりました。

このことは、図書館を身近な施設として必要であるからであり、図書館には、市民をひきつける魅力があると思われるからです。

私たち登別市には、幸なことにして図書館は建設いたしており大いに利用するだけです。

今まで、少なかった一般の登録者数も、本年度に入ってから、学生の登録者をはじめ、三か月間で七〇四人となっております。

また、図書購入費は、寄付等を含め年間四百万円の予算が計上されており、皆さまのリクエストに応えられる体制にあります。

そして、一般の方々のリクエストによる図書購入の冊数が増えています。

道路、橋、住宅、学校、福祉など市政の最優先とされてきた事業も、有形化し完成された事業も、有形化し完成された事業も、すが、これからは、心の豊かさを満たすというか、本当の市民福祉の在り方について考えてみる時期にきて、いるとも思います。

心の豊かさを満たすことを、少しでも援助できるのが、図書館であり、図書館の使命の一つです。

市民のこの権利を大いに活用され、知識と教養を身につけて、皆さんの充実した生活を願っています。

五回まで続けました雑感、今回で終了します。

郷土資料 ①

箱膳のこと

箱膳はふた付きの箱で、大きさは約三十センチ平方で、高さは十七センチくらい、中には一人分の食器が入ります。食事の時には、ふたを裏返して盤とします。以前は町家でも農家でも広く日常の膳として用い主人の箱膳、祖母の箱膳、主婦の箱膳、子供の箱膳と各自が、それぞれ違った箱膳を持っていました。

それは、祖母や主婦が嫁入りの時に持参し、子供たちは生長すると家族の一員として箱膳を与えられます。それを永年にわたって使用するわけで、その購入先や時代で製作が違っているからです。

あしらせ

市 49.9.15
NO.58

巡回家族計画学級へ

市では、先月にひきつづき、保健婦による「巡回家族計画学級」を開設いたします。

この巡回家族計画学級は、無計画な妊娠によって起こる肉体的、精神的な弊害を防止し、妊娠、出産に計画性をもたせて、積極的な話し合いや協力によって明るい健康な家庭を築くためのものです。

- ▽受講定員 二十名
- ▽実施日 十月十八日(金)
- ▽実施場所 中央公民館
- ▽申込方法 電話・葉書にて申込
- ▽申込先 市役所(五―二二―)

保健環境課健康相談所
※近々に結婚を予定されている方もぜひ受講されて門出の一助にして欲しいものです。

赤ちゃん検診

市では、医師・栄養士・保健婦による赤ちゃん検診を、次の日程でおこないますので、母子手帳を必ず持参してください。

◎対象児

昭和四十九年五月生
昭和四十九年六月生

◎内容

計測、診察、栄養指導、育児指

導

◎実施日、実施場所(対象地区)

- ▽九月二十五日：鷺別支所(鷺別支所管内)
- ▽九月二十六日：登別支所(登別温泉支所、登別支所管内)
- ▽九月二十七日：中央公民館(上記以外の地区)

◎受付時間

- ▽九月二十五日 十二時～十二時三十分迄
- ▽九月二十六日 十二時三十分～十三時迄
- ▽九月二十七日 十二時三十分～十三時迄

老人健康診査

市では、老人の健康を守るため毎年「老人健康診査」を行なっています。

この健康診査は、六十五歳以上の健康な人(現在、病院に入・通院している方は除かれる)を対象として行なわれます。

▽実施日

十月一日～十月十五日まで

▽受付時間

午前十時～午後二時まで(土曜日は午後零時まで)

※国立登別病院の受付時間は午前九時三十分から午前十一時三十分までです。

老人健康診査実施病院 及び対象地区

実施病医院	対象地区
大岩、飯島医院、大恵愛病院	鷺別支所管内の地区
皆川、広瀬、深瀬、久安、開田、堀尾、山本の各医院	各支所管内以外の地区
鈴木診療所、狩野医院、三愛病院	登別支所管内の地区
国立登別病院	登別温泉支所管内の地区

交通事故をなくそう

ご家庭のみなさんお元気でございましょうか。

ご存知のように北海道は、過去四年間死亡事故連続日本一の暗い記録を重ねております。

本年は、ご家庭のみなさんや関係機関団体のご努力により、昨年同様に比べ件数、死者、傷者ともかなりの減少をみております。

しかし、死者数は夏期にはいりましてから、大変ふえ、六・七月ともに月別で、全国一になっております。

私達は何としても、この悲惨な交通事故を絶滅しなければなりません。

道警察も組織の総力をあげて、交通事故死抑制に取組んでいます。が、今ほど、道民ひとりひとりの力を必要としている時はありません。

ご家庭のみなさんの中には、自動車運転される方がおられると思いますが、ご主人や息子さんに

次のことだけは、ぜひ守るようお願いしてはなりません。

- 人命尊重、歩行者絶対優先で運転すること。
- 飲酒運転はしないこと。
- 無免許運転はしないこと。
- スピードは決して出し過ぎないこと。
- ムリな追越しはしないこと。

お出かけ前や車に同乗されたときにも声をかけてください。

それから、子供さんやおとしよりの被害も多くなっておりますので、次のことを守ってください。

- くり返し交通ルールを教えること。
- 危険な場所で遊ばせないこと。
- 幼児や老人のひとり歩きをさせないこと。
- 子供さんやおとしよりは危険の認識がうすいものですから、十分な指導、監視など保護が必要です。
- 安全は、ご家庭の幸せと、住みよい郷土づくりの基本です。

ご家庭のみなさん
交通事故防止について心からのご協力を願います。

北海道警察本部長
田中 雄一

国民年金保険料の引上げ

法律の改正に伴い、昭和五十年一月から、定額・附加・五年年金の各保険料の額が、それぞれ月額二百円引上げになりました。

◎定額 九百円が一千百円に

◎附加(所得比例)

一千三百円が一千五百円に
◎五年年金 九百円が一千百円に
九月下旬の予防接種

九月下旬の予防接種を次の日程表により行ないますが、次の点に注意して受けるようにしてください。

- ◎今回接種を受けた乳幼児は、一ヶ月以内の予防接種は受けられません。
- ◎四歳未満児で一度も接種を受けていない幼児は会場でご相談ください。

実施場所	時間	子 防 接 種 名			
		三種混合	痘 判 定	ジフテリア	
ひまわり園	1:00~1:30		9月11日	9月19日	
鷺別支所	2:00~2:30		9月11日	9月19日	
富浜児童館	1:00~1:30		9月10日	9月18日	
中央公民館	1:00~1:30	9月19日 26日	9月19日 26日	9月26日 10月3日	9月26日
登別支所	1:00~1:30		9月11日	9月19日	
登別温泉支所	2:00~2:30		9月10日	9月18日	

市嘱託員を採用

市では、嘱託職員の採用試験を次のとおり実施します。

- 職 種
嘱託員(男子のみ) 若干名
畜犬取締りおよび野犬掃とう業務
- 受験資格
市内に居住し、年齢三十歳以下十歳までの健康な方
- 試験の方法
面接試験により選考
- 受験手続および願書受付期間
面談試験は申込書(市備付け用紙)に次の書類を完備して、市総務部総務課職員係へ提出してください
- 添付書類
写真(上半身ライカ版、六カ月

- 健康診断書
- 住民票
- その他
▽随時受付しています。
- ▽受験手続等の問合せは、市総務課職員係(電話五局二二一一内線二〇八)へ連絡してください。

水道料金を免除

次に該当する方は、申請により水道料金(基本料金)が九月分から免除になります。

- 申請書は水道部又は支所に備付のものを御使用下さい。
- 生活保護世帯
- 重度身心障害世帯(一・二級)
- 寝たきり老人世帯

北方地域

元居住者へ

北海道では、歯舞群島、色丹島、国後島、択捉島の元居住者の方々の実態調査を行なっています。

元居住者の方々には、調査票が郵送されていますので、ご協力をお願いします。

なお、調査の要旨は次のとおりですが、例えば、元居住者であるのに調査票が届いていないなど、不明な点のある場合は、市役所総務課行政係へお問い合わせください。

○調査の目的
北方地域元居住者が、引き揚げから現在までの間の実態調査を行ない、これによって住民台帳を作

成し、援護対策及び領土復帰対策上の基礎資料とします。

○調査の内容
元居住者の世帯構成の変化、職業及び住所の変動、在島財産、現在の生活状況、並びに帰島に対する意識等。

○調査の対象
昭和二十年八月十五日に、歯舞群島、色丹島、国後島、択捉島に生活の本拠を有していた方が、その構成員となっている世帯(ただし、季節労働者として一時的に在島した方は除きます)

○調査対象時期
昭和二十年八月十五日(ソ連の参戦に伴って八月九日から八月十四日までの間に本土に引き揚げた方は、八月九日)から、昭和四十

九年八月一日現在までの間。

○調査の方法

各世帯ごとに調査票を郵送し、その世帯主の申告による調査。

○調査票の提出期日

昭和四十九年十月三十一日

○調査機関

北海道

「ご寄贈ありがとうございます」

ごさいます

〈社会福祉協議会へ〉

(愛情銀行)

佐藤謙之助 三千元

はまわし町内会 五千元

匿名 一千元

(古切手寄贈)

若草小学校 二百枚

上田商会(株) 五百枚

上田商事(株) 一千二百枚

観別小学校 一千四百四十枚

東小学校児童会 一万三百八十七枚

持丸虎太郎 四百六十九枚

東条 佐市 一千二十一枚

山口 明美 百十二枚

工藤 晶子 一千四百六十九枚

田崎ふさ子 二百四十枚

(物品寄贈)

白戸 悦子 衣類 二点

〈惠寿園へ〉

日本生命(カメラ) 一台

〈総合体育館へ〉

川口商事 五十万円

平均小売価格調べ

市が委嘱している消費生活モニターが調べた8月の平均小売価格状況は、つぎの表のとおりです。

これによると、前年より市内の平均小売物価は、36.8%上がっています。

8月平均小売価格

品目	種類	単位	平均価格	対前月比	対前年比
野菜	はくさい	100g	8.6	14.7	△55.9
	きゃべつ	100g	4.2	△23.6	△52.3
	大根	100g	7.8	1.3	△39.6
	玉ねぎ	100g	10.1	△15.1	△9.0
	きゅうり	100g	14.9	△46.6	56.8
生鮮魚介	さば	100g	16.7	△33.2	△11.6
	ほっけ	100g	24.0	3.0	6.2
	まがれい	100g	50.0	8.5	△13.0
米穀	標準価格米	10kg	1531.3	△0.1	△5.3
	内地米	10kg	2408.8	0.1	10.0
肉類	豚肉(上)	100g	128.8	6.3	19.4
燃料	プロパンガス	10kg	1431.3	△1.3	30.1
	灯油(石油)	18ℓ	660.0	0.5	72.1
	灯油(灯油)	200ℓ	6900.0	0.2	89.8
衣料	シャツ(半そで)	1枚	562.9	△0.6	37.5
	シャツ(長そで)	1枚	800.0	△1.5	54.2
	ワイシャツ	1枚	1896.7	△5.0	9.1
理美容	代髪(パーマ)	1回	1237.5	1.0	50.7
	代髪(ネット)	1回	3087.5	1.4	23.2
クニング	ワイシャツ	1枚	82.5	△1.6	36.6
	スカート	1着	192.5	2.1	34.1

図書館は9月20日から29日まで休館いたします。